

## 第一回人生支援策定委員会 議事録

日時：平成 28 年 6 月 23 日

場所：香南市役所 3 階 第 4 会議室

委員 坂本ひとみ（委員長）小松健一（副会長）

中川弘枝委員、島崎義幸委員、金子功子委員、中元浩史委員、中澤麻友委員、  
西一明委員（欠席）、近森憲一委員（欠席）、大庭静子委員（欠席）、江渕倫将委員（欠席）  
健康対策課長 島村千春委員、福祉事務所長 関川昌彦委員  
生涯学習課長 近森孝章委員（欠席）代理 課長補佐 公文信仁  
高齢者介護課長 大石久美委員、こども課長 長野恵子委員  
地域支援課長 光明院修一委員（事務局長）

1. 開会の挨拶（委員長）

2. 委員自己紹介

3. 資料説明（事務局）

議題①人生支援計画 27 年度のまとめ、議題②平成 27 年度の実績と課題、H28 年度に向けた取り組みについて説明。

4. 質疑応答

<委員 1>

高齢者クラブへ来たい高齢者はたくさんいるが、移動手段の問題で活動に参加することが難しく、結果的に高齢者学級の人数が減少しています。また、活動のメインともなっている「研修旅行」も以前は市バスを活用していたが、現在は民間のバス会社を使っているため費用が高くなり不参加の方も多いです。どうやって死んでいくかをよく話し合うが、移動手段がないためにこのように話し合う機会も減っているし、講師報酬が制約されている（一回の講演で八千円）ため良い講師を招くことができず、クラブとしてのメリットがないと言われてしまい、色々計画するが実行できないです。さらに、60 代の若手に幹部になってもらえないことが悩みです。

○委員長

高齢者クラブの方が児童クラブに関わっている県外の事例もあり、多方面との関わりも大切だと思います。若手不足に関しては、お金や人で呼び込むのではなく「やりがい」などで呼び込みをしていくことが大切ですね。

○委員

バスの台数は決まっておりますように使えないということもあるとは思いますが、決め事もあるので、ご理解いただかないといけないところもあると思います。人生の終末に関して、エンデ

イングノートというものがあります。個別に相談もできますし高齢者クラブに出かけていくことも可能です。その他にも高齢者介護課として、支援の仕方がありますので、ぜひご相談いただきたいです。

○委員

以前、岸本の高齢者の方が子どもさんに昔遊びを教えて大変喜ばれたという話を耳にしました。

<委員 1 >

それは、興味のある人がおれば盛況になるけれど、人徳の問題でもありなかなか難しいですね。

<委員 2 >

こども課と健康対策課の読み聞かせの合計回数についてですが、少なすぎませんか？これで人生支援とは言えない気が……。読み聞かせだけを見ると貧困に感じます。

○委員

子ども課の数字の設定は外部講師の方に来ていただいた回数をカウントしております。

<委員 2 >

外部講師というのはどこで何をすることを指していますか？

○委員

保育所への読み聞かせで、各園が2回講師を呼んでおりますのでその数字をあげております。

<委員 2 >

謝金が発生するような講師と言うことですか？

○委員

そうです。

○委員

健康対策課の回数は健診の際に月1回開催しておりますので年間で12回です。

<委員 2 >

生涯学習課の方はどうなっていますか？

○委員

野市と夜須の図書館に図書館クラブとして読み聞かせ団体があります。一番多いのは野市の図書館クラブで、学校へも出向いている。

<委員2>

数字だけを見ると香南市は読み聞かせに力を入れていないように感じるので、力を入れて支援しているということが伝わるようにしてほしい。

○委員長

数字の拾い方の問題だと思いますので、がんばりが数字に現れるような方法を考えていきたいですね。

4. 資料説明

- ・人口減少問題を考える会
- ・香南っ子夢実現プロジェクト
- ・香南市ファミリーサポートセンター
- ・香南市ウェルカム移住・定住促進
- ・不妊治療の助成拡大
- ・香南まるごとポイント制度
- ・ウォーキング習慣
- ・恋い・めぐりあい応援事業

5. 質疑応答

<委員1>

香南ファミリーサポートセンター事業に関して、まかせて会員は登録をして講習を受ければ誰でもできるのでしょうか。まかせる側からすると講習受ただけというのは少し心配です。

○委員

受付の際に面談をしますし、登録に関しては市長までの決裁をとります。双方で事前の打ち合わせをして納得したらこの事業が成立します。

○委員長

県外ではお母さん同士でこれに入っている事例もあります。お母さん同士で頼みにくい場合でも、制度があるということで利用しやすくなっているようです。

<委員2>

粗大ゴミに関して、市内で平等になるのは非常に便利でとても良いことだと思います。

○委員長

昨年出てきた意見をうけて動かれて、改善されたようですので良かったと思います。

#### 6. 資料説明と今後の流れ（事務局）

2回目の策定委員会は11月を3回目は2月頃を予定しています。

2回目は平成28年度の取り組みの状況確認と今後の見込みの評価をしたいと思っています。

3回目は平成28年度の取り組みの状況確認と今後の見込みの評価、平成29年度へ向けた新たな施策のご報告を予定しています。

#### 7. 閉会の挨拶（委員長）